各競技で熱戦

町民スポーツ

スポーツへの関心を高め、町民の6月7日を中心に開催されました。

クレー射撃

○トラップA
優　勝　前田　和雄
準優勝　小高　徹
第3位　岩佐　昌治
　　大塚　恒夫
○トラップB
優　勝　石井　理
準優勝　斉藤　誠
第3位　中村　勝雄
○スキート
優　勝　内山　元史
準優勝　竹内　健吉
第3位　中村　勝夫
○支部対抗
優　勝　白里支部
準優勝　増穂北支部
第3位　山辺支部B

グラウンドゴルフ

○男子
優　勝　十文字伝
準優勝　横井徹郎
第3位　遣田清治
○女子
優　勝　石野　明子
準優勝　富沢　まさ
第3位　森田みつ子

アマチュアゴルフ

○一般
ベストグロス　上代　三夫
○シニア
ベストグロス　萱生　敏雄
○グランドシニア
ベストグロス　三枝　義典
○女子
ベストグロス　中村　静江
○ネット
優　勝　大出　隆
準優勝　小嶋　浩
第3位　上代　三夫
○地区対抗
優　勝　増穂地区

バレーボール

○女子
優　勝　プロトス
準優勝　ベリーズ
第3位　大網マーベラス

柔道

○小学1・2年生
優　勝　横田　武蔵
準優勝　澤　眞由
第3位　津田　修吾
○小学3・4年生
優　勝　林田　尚久
準優勝　澤　一徳
第3位　福島　諒生
　　内山　諒亮
○小学5・6年生
優　勝　鳥海　遼
準優勝　広崎　力
第3位　三橋　謙
　　早坂　元稀
○中学1年生
優　勝　荒張　覚士
準優勝　清水甲斐人
第3位　齊藤　圭亮
　　吉田　真也
○中学生軽量級
優　勝　今井　良典
準優勝　佐久間　駿
第3位　丸島　和樹
　　佐藤　晋也
○中学生重量級
優　勝　渡辺　優
準優勝　本多　優磨
第3位　加藤　凱貴
　　水上　拓哉
○中学生女子
優　勝　齋藤　優花
準優勝　棚町　風美
第3位　野田　菜月
　　平野　梨花

少年サッカー

○6年生の部
優　勝　みずほFC
準優勝　大網東小
第3位　FCウイング
○5年生以下の部
優　勝　みずほFC
準優勝　FCウイング
第3位　増穂FC

コスモス通信

◇第4回大網白里アリーナ杯ミニバスケットボール大会結果

スポーツ少年団の活性化や近隣地域のミニバスケットボール活動の向上を目的として、5月23日・24日に開催。大網白里アリーナを主会場に、37チーム、600人を超える選手が参加し、熱い戦いを繰り広げました。

〈女子の部〉
優　勝　松尾MBC（山武市）
準優勝　大網Big Nets（大網白里町）
第3位　豊田キッドシャークス（茂原市）
　　東郷MBC（茂原市）
〈男子の部〉
優　勝　白里ビーチボーイズ（大網白里町）
準優勝　富里ネッツ（富里市）
第3位　美杉MBC（山武市）

速さと技で競い合う 町消防ポンプ操法大会

住民の生命や財産を火災から守り、安全で安心な地域づくりの一環を担う消防団員の防火体制の確立を図ろうと第35回大網白里町消防ポンプ操法大会が6月14日に、町運動広場で開かれ、日ごろの訓練成果を競い合いました。

大会委員長の石原實団長は「活動の基本である旺盛な奉仕の精神、礼節、団結力、迅速な消火や救助活動を団員が切磋琢磨し養ってほしい」とあいさつ。競技は、ポンプ車操法の部に12チーム、小型ポンプ操法の部に13チームが出場し、迅速で的確な連携と機械操作を披露しました。

▶第4分団第4班の演技

▲第2分団第4班の演技

【大　会　の　結　果】

ポンプ車操法の部（出場数12班）

	優　勝	準優勝	第3位
分団・班	第4分団第4班	第4分団第9班	第4分団第8班
指揮者	上代　義隆	清宮　良仁	長嶋　健二
1番員	糸日谷武宏	片岡　裕貴	中村　雄二
2番員	宇津木大樹	片岡　義雄	小倉　弘久
3番員	上代　重徳	片岡　直行	鎌田　淳
4番員	加藤岡大祐	内山　貴愛	安川　覚
補助員	杉山　正晃	金坂　強	齋藤　大介

最優秀個人賞（ポンプ車操法の部）

要　員	氏　名
指揮者	伊藤　通章
1番員	中村　雄二
2番員	宇津木大樹
3番員	加藤　源一
4番員	毛利　昌弘

小型ポンプ操法の部（出場数13班）

	優　勝	準優勝	第3位
分団・班	第2分団第4班	第4分団第5班	第2分団第6班
指揮者	中村　成秀	森田　武士	垣巣　淳一
1番員	片牧　良太	佐久間　淳	松戸　聡
2番員	齋藤　和義	小西　一裕	中村　光延
3番員	長谷川義則	石田　圭佑	花澤　司
補助員	養日　光則	佐久間正裕	今関　正彦

最優秀個人賞（小型ポンプ操法の部）

要　員	氏　名
指揮者	中村　成秀
1番員	片牧　良太
2番員	齋藤　和義
3番員	花澤　司

笑顔あふれる助産師が幼いころに描いた夢を実現

青年海外協力隊

青年海外協力隊事業は昭和40年に政府事業として発足し、アジアやアフリカ、中近東、中南米、大洋州地域の開発途上国および東欧諸国に派遣された青年海外協力隊が、技術や技能を生かしながら、それぞれの国づくり・人づくりに貢献しています。

6月下旬に派遣が決まった隊員の1人である助産師の松橋野笛さん（北飯塚）が出発前の6月17日、堀内町長を表敬訪問しました。

「くれぐれも健康に気をつけて頑張って」との町長の声援に松橋さんは笑顔で、「幼いころに見たテレビの影響でいつか参加したいと思っていた。少しでも地域で暮らす人々の役に立ちたい。頑張ります」と隊員としての思いや意気込みを語ってくれました。

助産師業務全般について改善を図ることが期待されている松橋さんは今後2年間、ベトナムのギーロック郡総合病院に配属となり、主に現地の看護婦や助産婦の技術や知識向上を図るため、技術指導にあたります。

▶意気込みを語る松橋野笛さん